

ゆめっせフェスタ2023 ゆめっせフェスタ 2023 を 下記の日程で開催します

毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。本市においても男女共同参画社会の基本理念について理解を深め、また男女共同参画社会の実現を目指して、毎年開催しています。今年度は荒牧明楽さん（OVER THE RAINBOW代表）を講師にお迎えして開催します。詳細が決定しましたら、広報たがわやホームページ等でお知らせします。

- と き 6月17日(土)
 - と ころ 田川青少年文化ホール
 - 入 場 料 無料(先着順)
 - 託児・手話通訳あります。
- (要予約)

※地域貢献活動評価項目の対象となる講演会です。



「出前講座」を実施しました

令和4年10月13日(木)に田川市建設協力会からの依頼により、田川市建設会館で人権・同和対策課出前講座を実施しました。13事業所の方の出席があり、人権・同和対策係が「合理的配慮について」、男女共同参画センターが「男女共同参画社会の実現に向けて～多様性(ダイバーシティ)の視点から～」と題してお話をしました。

【感想(アンケートから)】

- 日本の多様な人々を認める位置の低さが少しがっかりでした(50代女性)。
- まだまだ女性は男性より下に見られるのかな?って思いました(40代女性)。
- アライ、アンコンシャス・バイアス等初めて知りました(50代男性)。



男性トイレに サニタリー・ボックスを 設置しました

高齢者や持病のある男性で、おむつや尿漏れパッドを使用されている方がいらっしゃいます。使用済のおむつなどを廃棄するために設置していますので、ご活用ください。

【設置場所】

- 市役所本庁舎
 - 1階男性用トイレ(会計課横、子育て支援課前)
 - 1階多目的トイレ(子育て支援課前/右側)
- 男女共同参画センター 多目的トイレ
- 中央隣保館、上伊田隣保館、弓削田隣保館の各男性用トイレ
- 市民会館
 - 1階男性用トイレ(2か所)、多目的トイレ
 - 2階男性用トイレ、多目的トイレ



田川市女性人材バンク 登録者募集

女性の意見を市政に活かしてみませんか?

【対象者】

- 市内に在住、在勤、在学する20歳以上の女性
- 市政に関心があり、本市の審議会などの委員として活動する意欲がある人

【活動内容】

- 市の政策・方針などの決定過程となる付属機関(審議会・委員会・協議会など)の委員の候補者となります。
- 各分野(「人権・男女共同参画」「福祉・医療・健康」「生活環境・まちづくり」「教育(学校、家庭、生活)」「文化・スポーツ」など)において知識や関心のある、または活動している女性が登録し、審議会などの会議の場に参画します。

※女性人材バンクに登録する際にいただいた情報は、女性人材バンク以外の目的で使用することはありません。

●女性人材バンクの状況(令和4年5月24日現在)

- 登録人数……………78人
- 審議会などの登用人数……42人



誰もが自分らしく生きられる社会をめざして パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度って何?

パートナーシップ宣誓制度は、一方または双方が性的少数者である二人が、お互いを人生のパートナーとして助け合い、協力しあって生活を共にすると宣誓し、市が宣誓書受領カード等を交付する制度です。また、パートナーシップの宣誓をする人に子ども等がいる場合、ファミリーシップ宣誓制度により、家族の関係にあることを併せて宣誓することができます。

パートナーシップ宣誓制度は、法律上の婚姻とは異なり、法的な効力(親族関係の形成、相続、税金の控除等)は発生しませんが、現状、婚姻が認められてい

ない同性や性的少数者のカップルの意思を尊重し、当事者本人やカップルが社会生活を送るうえで、制度や慣習などを通じて生じる、困りごとや生きづらさが少しでも解消されるよう取り組むものです。

2015年に東京都の渋谷区と世田谷区において日本で初めてパートナーシップ宣誓制度が誕生してから、パートナーシップ宣誓制度を導入する動きは全国的に広がり、現在では255の自治体が制度を導入するなど広がりを見せています。(2023年1月10日時点)

【福岡県の導入状況について】

福岡県内では、福岡県、福岡市、北九州市、古賀市、福津市、粕屋町がすでに導入しており、宣誓件数は216件です(2022年12月31日時点)

福岡県は、令和4年4月1日から「福岡県パートナーシップ宣誓制度」を開始しました。この制度により、双方又は一方が性的少数者である二人が、県営住宅への入居申込など、本県の行政サービスが受けられるようになりました。詳しくは県のホームページをご覧ください。

【URL】<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokapartnership.html>

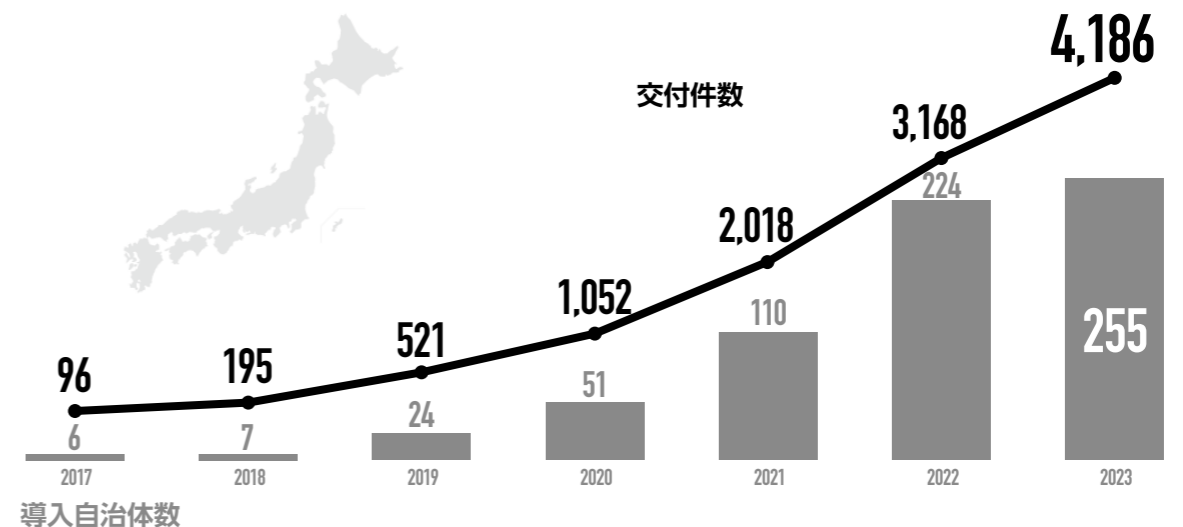
田川市においても、「田川市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の導入に向け作業を進めています。この制度を通じて性の多様性への市民の皆さんの理解が深まることで、差別や偏見の解消につながることを期待しています。



パートナーシップ制度登録件数の経年変化



パートナーシップ制度のある自治体は急速に増えており、2022年12月には255自治体、2023年1月時点で4,186組が登録している。



集計日：[交付件数] 2022/12/31 現在 [導入自治体数] 2023/1/10 現在
データ元：渋谷区・虹色ダイバーシティ全国パートナーシップ共同調査 出典：認定NPO法人虹色ダイバーシティ